

## 巻 頭 言

**東京都設備設計事務所協会の皆様、  
そして設備設計業界の関係者の皆様へ****副会長 南雲 繁人**  
(株式会社ナグモ設備設計事務所 代表取締役)

東京都設備設計事務所協会の副会長として、この場を借りて皆様にお伝えしたいことが多くあります。設備設計の分野における技術革新と業界の発展を牽引する役割を担う協会の一員として、この巻頭言を通じて、私たちの考えや取り組みについてご紹介したいと思います。

設備設計は、建築物や施設における空調・給排水・電気設備などの設計を指しますが、その重要性は近年ますます高まっています。なぜなら、私たちの日常生活において快適性や安全性、省エネルギー性、そして持続可能性を実現するために、設備設計の質が直接関わってくるからです。例えば、暑さ対策や冷暖房の効率化は、快適な居住空間や効率的な施設運用に直結します。さらに、エネルギーの効率的な利用は地球環境に与える影響も大きく、持続可能な社会の実現に向けて不可欠な要素です。

私たちの協会は、このような設備設計の重要性を理解し、その向上と発展を推進するために日々努力しています。設備設計事務所や関連企業が集まり、知識や経験を共有し、業界全体のレベルを高めることを目指しています。私たちの会員は、最新の技術や法規制の変化に迅速に対応し、クライアントのニーズに応える高度なサービスを提供することに努めています。

近年、設備設計の分野でもデジタル技術の進展が目覚ましく、IoT(Internet of Things)やビッグデータ解析を活用したスマートな設備管理システムが普及しています。これにより、施設の運用効率が向上し、エネルギー消費の最適化が可能となっています。私たちはこれらのテクノロジーを積極的に取り入れ、より持続可能で効率的な設備設計を実現するための研究と実践を進めています。

さらに、地球温暖化や自然環境の保護といった課題に対応するため、持続可能な設計の重要性がますます高まっています。再生可能エネルギーの活用や排出量削減技術の導入、そして資源の効率的な利用は、設備設計の中心的なテーマとなっています。私たちの設計が、地球環境に与える影響を最小限に抑えながら、人々の生活の質を向上させるための鍵となることを強く信じています。

また、協会としては会員相互の連携強化や知識共有の促進を通じて、業界の発展に貢献することを目指しています。年次総会や定例のセミナー、技術交流会を通じて、会員各社が直面する課題や最新の技術動向について議論し、互いの成長と発展を支援しています。また、若手技術者の育成や教育支援も重要な活動の一環として、業界の未来を担う人材育成にも力を入れています。

私たちの協会は、設備設計の分野でリーダーシップを発揮し、社会に貢献することを使命としています。これからも、持続可能な社会を目指して、技術革新と共に進化し続けることが不可欠です。私たちの設計が、地域社会や産業界、そして世界全体に持続可能な価値を提供し続けるために、私たちは共に努力していく覚悟です。

最後になりますが、皆様のご支援と協力があってこそ、私たちの取り組みは成果を上げることができます。今後も皆様と共に歩みを進め、設備設計の分野でさらなる成果を上げていくために努力してまいります。ご意見やご提案がございましたら、どうぞお気軽にお知らせください。